

一般社団法人

いわきバッテリーバレー推進機構 様

いわきバッテリーバレー推進機構
事務局長 渡邊 耕二様

「いわき EV アカデミー」についてご紹介ください。

将来のいわき市のものづくり産業を支える若者を対象に、自動車の基礎構造やEVの仕組みを習得させるとともに、ものづくりの大切さや仕事の基礎を身につけ、未来のエンジニアを育成する目的で、市の委託事業として平成28年度から実施しています。福島高専や福島県立平工業高校、県立勿来工業高校との連携体制を構築して、多くの学生・生徒が学んでいます。

カリキュラムの中で、PIUSの分解・組立実習の位置づけについて教えてください。

工具の正しい使い方や車両の構造を学ぶことはもちろんですが、分解から組み立てに至る工程で、作業環境の整理整頓やチーム作業における役割分担、スケジュール管理、意見交換など、社会にですぐに役立つ基礎知識を実践で学べるものと考えています。

実施した結果、効果はいかがでしたか？

学校関係者や受講生の満足度は高いです。教材としての完成度も高く、福島高専では実習授業に取り入れて活用していただいています。さらなる学びを求めて工科系大学に進んだり、自動車関連企業へ就職した受講生もいると聞いています。また、PIUSを使った子ども向けイベントでは、EVアカデミーの受講生が講師となって、地元還元する人材育成のPRにも役立っています。

今回参加された受講生の反応はいかがでしたか？

自動車やものづくりが好きで参加する学生・生徒が多く、興味・関心が高いのでより積極的に動いてくれました。複数の学校からなる混成チームで臨んでもらいましたが、作業を分担したり教えあったりするなかで交流が生まれており、実習後は全員が充実した顔をしていました。

PIUSのおすすめポイントを教えてください。

PIUS本体だけではなく、工具やマニュアルなどが一体となっていることから導入のしやすさがあります。PIUS本体も、EVの基礎的構造がひと目でわかるという利点があり、説明する側としても受講する側としても理解しやすいと考えています。また、サスペンションやモーター出力などのカスタマイズも体験できることから、走行性能など座学講座で学んだことをより深く知ることもできます。

PIUSをお使いいただく中での課題などがありましたら教えてください。

基礎的な構造を学ぶことが可能な教材としては、現在は特に課題はありません。これまで課題としてあった、分解・組み立てのポイントや工具の使い方に関しては、独自に動画教材を作成し、指導の幅も広がっています。先生方は自動運転などのより高度な研究教材としての利用も考えているようです。

今後も継続してPIUSを使用した実習を計画したいとお考えですか？それはなぜですか？

今後もいわき市と地元の工業系高等教育機関と連携して「いわきEVアカデミー」を継続していく予定です。ここでしか学べないことのひとつとして、この「いわきEVアカデミー」を育てる必要があると考えており、このような取り組みができる地域にしておくことで、卒業した受講生が首都圏に移ったとしても、いつか戻ろうと思うきっかけや理由になると嬉しいです。

